

年間授業計画

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 数学 科目 数学 I

教科： 数学 科目： 数学 I 単位数： 3 単位
 対象学年組：第 1 学年 A 組～ D 組
 教科担当者： (A組：平井) (M組：木村) (I組：木村) (G組：木村) (D組：平井)
 使用教科書： ([改訂版] 数学 I Advanced (東京書籍))
 教科 数学 の目標：

- 【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目	数学 I の目標：	ア【知識及び技能】	イ【思考力、判断力、表現力等】	エ【学びに向かう力、人間性等】
		数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	命題の条件や結論に着目し、数や式を目的に応じて適切に変形する力、図形の性質や計量について論理的に考察し表現する力、表、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、設定した問題について、問題を解決したり、その過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	集合と論証 【知識及び技能】 集合と命題の基本的な概念を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 集合の考えを用いて論理的に考察できる。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の事象を数学的に捉え集合を問題解決に活用しようとする。	・指導事項 集合と要素、部分集合、共通部分と和集合、補集合、命題、必要条件と十分条件、条件の否定、命題のその逆・対偶・裏、命題と証明 ・教材 ノート、プリント等 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 基本的な集合や命題の問題が解ける。 【思考・判断・表現】 発展的な集合や命題の問題が解ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く集合や命題の問題に取り組んでいる。	○	○	○	9
	数と式 【知識及び技能】 因数分解の方法や1次不等式の解き方を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 いろいろな因数分解ができるようになる。1次不等式を事象の考察に活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く因数分解に取り組む態度を養う。	・指導事項 因数分解、たすき掛け、因数分解の工夫、有理数、実数、数直線と絶対値、平方根、金剛を含む式の計算、分母の有理化、2重根号、1次不等式 ・教材 ノート、プリント等 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 因数分解の方法や1次不等式の解き方を理解している。 【思考・判断・表現】 いろいろな因数分解ができるようになる。1次不等式を事象の考察に活用できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く因数分解や1次不等式の問題に取り組んでいる。	○	○	○	9
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
2 学 期	2次関数 【知識及び技能】 関数 $f(x)$ について理解している。 2次関数の式を平方完成できる。 【思考力、判断力、表現力等】 2次関数のグラフの概形がかけられる。2次関数を事象の考察に活用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 2次関数の問題に粘り強く取り組む態度を養う。	・指導事項 関数 $f(x)$ 、定義域、値域、軸、頂点、グラフの平行移動、平方完成 ・教材 ノート、プリント等 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 関数 $f(x)$ の扱いを理解している。 2次関数の式を平方完成できる。 【思考・判断・表現】 平方完成することで、2次関数のグラフの概形がかけられる。2次関数を事象の考察に活用できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 2次関数のグラフの問題に粘り強く取り組んでいる。	○	○	○	22
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
	2次方程式と2次不等式 【知識及び技能】 2次方程式や基礎的な2次不等式を解けるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 2次関数を利用して2次不等式が解ける。2次不等式を事象の考察に活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 2次方程式や2次不等式の問題に粘り強く取り組む態度を養う。	・指導事項 2次関数の最大値・最小値、2次関数 ・教材 ノート、プリント ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 2次関数の最大値・最小値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 2次関数を事象の考察に活用できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 2次関数の最大値・最小値の問題に粘り強く向き合っている。	○	○	○	24
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1	
3 学 期	三角比 【知識及び技能】 三角比の定義を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 三角比を事象の考察に活用できる。 【学びに向かう力、人間性等】 余弦定理、正弦定理等を利用する問題に粘り強く取り組む態度を養う。	・指導事項 三角比（正弦、余弦、正接）、三角比の相互関係、三角比の拡張、正弦定理、余弦定理、三角形の面積公式 ・教材 ノート、プリント ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 三角比の定義を理解し、三角比を求められる。 【思考・判断・表現】 三角比を事象の考察に活用できている。 【主体的に学習に取り組む態度】 余弦定理、正弦定理等を利用する問題に粘り強く取り組んでいる。	○	○	○	21
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
	データの分析 【知識及び技能】 データを分析する基礎的な統計量とその求め方を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 データの分析を事象の考察に活用できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 データの分析に関する問題に粘り強く取り組む態度を養う。	・指導事項 度数分布表、ヒストグラム、代表値（平均値、最頻値、中央値）、分散、標準偏差、四分位数、箱ひげ図、相関係数、正の相関、負の相関 ・教材 ノート、プリント ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 データを分析する基礎的な統計量を求められる。 【思考・判断・表現】 データの分析を事象の考察に活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 データの分析に関する問題に粘り強く取り組んでいる。	○	○	○	27
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1	
							合計
							117

年間授業計画

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 数学 科目 数学Ⅱ

教科： 数学 科目： 数学Ⅱ 単位数： 3 単位
 対象学年組：第 2 学年 A 組～ D 組
 教科担当者： (A組：中野) (M組：平井) (I組：平井) (G組：中野) (D組：平井)
 使用教科書： (数学Ⅱ advanced (東京書籍))

教科 数学 の目標：
【知識及び技能】 数学の基本的な法則を体系的に理解させる。事象を数学的に処理する技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、発展的に考察する力、的確に表現する力を身に付けるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】 積極的に粘り強く数学を活用しようとしたり、問題解決の過程を振り返り改善したりしようとする態度を養う。

科目 数学Ⅱ の目標：	ア【知識及び技能】	イ【思考力、判断力、表現力等】	ウ【学びに向かう力、人間性等】
	いろいろな式、図形と方程式、指数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えについての基本的な法則を体系的に理解させ、事象を数学的に処理する技能を身に付けるようにする。	いろいろな式、図形と方程式、指数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えなどの数学を活用して事象を論理的に考察する力、発展的に考察する力、的確に表現する力を身に付けるようにする。	いろいろな式、図形と方程式、指数・対数関数、三角関数及び微分・積分の考えのよさを認識し、それらの数学を活用しようとしたり、数学を活用しようとしたり、問題解決の過程を振り返り改善したりしようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	方程式・式と証明 【知識及び技能】 剰余の定理・因数定理を理解して高次方程式を解けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 解と係数の関係や因数定理を利用して発展的な問題を解けるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く高次方程式を処理する態度を養う	・指導事項 複素数、虚数単位i、負の数の平方根、解の公式、判別式、解と係数の関係、剰余の定理、因数定理、高次方程式 ・教材 ノート、プリント等 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・複素数の範囲で2次方程式を解くことができる。 ・因数定理を利用して高次方程式を解くことができる。 【思考・判断・表現】 ・解と係数の関係や因数定理に関する発展的な問題が解くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く高次方程式に関する問題に取り組んでいる。	○	○	○	21
	三角関数(1) 【知識及び技能】 一般角や弧度法について理解させる。三角関数の相互関係や三角関数を含む方程式を解くことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 弧度法を利用して扇型の面積や弧の長さを求めることができるようにする。三角関数を含む不等式を解くことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く三角関数を含む数式を処理する態度を養う。	・指導事項 一般角、弧度法、弧度法と扇型、三角関数、三角関数の相互関係、三角関数のグラフ、三角関数の性質、三角関数を含む方程式と不等式 ・教材 ノート、プリント等 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・一般角、弧度法を正しく理解して、利用することができる。 ・基本的な三角関数の相互関係や三角関数を含む方程式の問題が処理できる。 【思考・判断・表現】 発展的な三角関数の問題が解ける。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く三角関数の問題に取り組んでいる。	○	○	○	10
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
2 学 期	三角関数(2) 【知識及び技能】 正弦・余弦・正接の加法定理を正しく理解して、利用することができるようにする。三角関数の合成をすることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 正接の加法定理を利用して、2直線のなす角を求めることができるようにする。三角関数の合成を利用して三角関数の最大・最小を求めることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く三角関数を含む数式を処理する態度を養う。	・指導事項 正弦・余弦の加法定理、正接の加法定理の応用、2直線のなす角、2倍角の公式、半角の公式、三角関数の合成、三角関数の最大値・最小値 ・教材 ノート、プリント等 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・正弦・余弦・正接の加法定理を正しく理解して、利用することができる。 ・三角関数の合成をすることができる。 【思考・判断・表現】 正接の加法定理を利用して、2直線のなす角を求めることができる。三角関数の合成を利用して三角関数の最大・最小を求めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く三角関数の問題に取り組んでいる。	○	○	○	12
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
	指数関数 【知識及び技能】 指数の範囲を拡張した上で、指数法則を利用して与えられた式を計算することができるようにする。指数関数を含む方程式が解けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 指数関数を含む不等式を解くことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く式を処理する態度を養う。	・指導事項 指数法則、累乗根、有理数の指数、指数関数のグラフ、指数関数を含む方程式と不等式 ・教材 ノート、プリント等 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 指数の範囲を拡張した上で、指数法則を利用して与えられた式を計算することができる。 ・指数関数のグラフの概形をかきことができる。 ・指数関数を含む方程式が解ける。 【思考・判断・表現】 ・指数関数を含む不等式を解くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く指数関数の問題に取り組んでいる。	○	○	○	10
対数関数 【知識及び技能】 対数の性質や底の変換公式を利用して対数を含む式を処理できるようにする。対数関数のグラフの概形がかけられるようにする。対数関数を含む方程式や不等式が解けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 常用対数等、対数関数を含む応用的な問題を解くことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く式を処理する態度を養う。	・指導事項 対数、対数の性質、底の変換公式、対数関数のグラフ、対数関数を含む方程式と不等式、常用対数 ・教材 ノート、プリント等 ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 ・対数の性質や底の変換公式を利用して対数を含む式の計算できる。 ・対数関数のグラフの概形がかけられる。 ・対数関数を含む方程式や不等式が解ける。 【思考・判断・表現】 常用対数等、対数関数を含む応用的な問題を解くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く対数関数の問題に取り組んでいる。	○	○	○	10	
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1	

高等学校 令和8年度（3学年用）教科 数学 科目 数学Ⅲ

教科： 数学 科目： 数学Ⅲ 単位数： 4 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ D 組

教科担当者： (木村)

使用教科書： (数学Ⅲ advanced (東京書籍))

教科 数学 の目標：
【知識及び技能】 基礎的な概念・定義を理解し、正確な計算ができる。

【思考力、判断力、表現力等】 数学的な事象を処理する過程において各定理・公式等を的確に用いて論理的に考え、記述することができる。

【学びに向かう力、人間性等】 日常的な事象を数学に置き換え処理しようとしている。

科目 数学Ⅲ の目標：

ア【知識及び技能】	イ【思考力、判断力、表現力等】	ウ【学びに向かう力、人間性等】
①各単元における基礎的な概念・定義を理解している。 ②各単元にて学習する定理・公式・法則を用いて正しい解答を導き出すことができる。	①数学的な事象を処理する過程において各定理・公式等を的確に用いて論理的に考えることができる。 ②自らの考えを正しく記述し、表現することができる。 ③正しい定理・公式・法則を用いて、問題を考えることができる。	①日常的な事象を数学に置き換え処理しようとしている。 ②出された課題に対して積極的に取り組み、粘り強く考えようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元 関数 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	16
	B 単元 極限 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	16
	定期考査		評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
	C 単元 微分 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	33
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1	
2 学 期	D 単元 微分の応用 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	32
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
	E 単元 積分とその応用 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	44
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1	
3 学 期	D 単元 問題演習 【知識及び技能】 ①、② 【思考力、判断力、表現力等】 ①、②、③ 【学びに向かう力、人間性等】 ①、②	・指導事項 ・基礎演習 ・発展問題演習 ・一人1台端末の活用 等	【知識及び技能】 目標アー①、②を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標イー①、②、③を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標ウー①、②を概ね達成している。	○	○	○	27
	合計						

年間授業計画

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 数学 科目 数学A

教科： 数学 科目： 数学A 単位数： 1 単位
 対象学年組：第 1 学年 A 組～ D 組
 教科担当者： (A組：木村) (M組：中野) (I組：平井) (G組：中野) (D組：木村)
 使用教科書： (数学A Advanced (東京書籍))
 教科 数学 の目標：

- 【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学A の目標：

ア【知識及び技能】	イ【思考力、判断力、表現力等】	ウ【学びに向かう力、人間性等】
図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と人間の活動の関係について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	図形の構成要素間の関係などに着目し、図形の性質を見だし、論理的に考察する力、不確実な事象に着目し、確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力、数学と人間の活動との関わりに着目し、事象に数学の構造を見だし、数理的に考察する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	単元 場合の数 (2) 【知識及び技能】ア (ア)(イ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア) 【学びに向かう力、人間性等】イ (ウ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	10
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
2 学期	単元 確率 (2) 【知識及び技能】ア (ウ)(エ)(オ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (イ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (ウ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	10
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
3 学期	単元 図形の性質 (1) 【知識及び技能】ア (イ)(ウ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア)(イ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (ア)(イ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	10
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1 合計 39

高等学校 令和8年度（2学年用） 教科 数学 科目 数学B

教科： 数学 科目： 数学B 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 A 組～ D 組

教科担当者： (中野)

使用教科書： (数学B Advanced (東京書籍))

教科 数学 の目標：

- 【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学B の目標：

ア【知識及び技能】	イ【思考力、判断力、表現力等】	ウ【学びに向かう力、人間性等】
数列、統計的な推測についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学と社会生活の関わりについて認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	離散的な変化の規則性に着目し、事象を数学的に表現し考察する力、確率分布や標本分布の性質に着目し、母集団の傾向を推測し判断したり、標本調査の方法や結果を批判的に考察したりする力、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決したり、解決の過程や結果を振り返って考察したりする力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	記 時 数
1 学 期	単元 数列 (1) 【知識及び技能】ア (ア)(イ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア)(ウ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (イ)(ウ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	14
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
	単元 数列 (1) 【知識及び技能】 (ウ)(エ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア)(ウ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (イ)(ウ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	14
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1	
2 学 期	単元 統計的な推測 (2) 【知識及び技能】ア (ア)(イ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア)(ウ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (ア)(イ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	14
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
	単元 統計的な推測 (2) 【知識及び技能】ア (ウ)(エ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア)(イ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (ア)(イ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	16
定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1	
3 学 期	単元 総合演習および発展学習 【知識及び技能】ア (1)(ア)(イ)(ウ)(エ) (2)(ア)(イ)(ウ)(エ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (1)(ア)(ウ) (2)(ア)(イ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (1)(ア)(ウ) (2)(ア)(イ)	・数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	15
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1 合計 78

高等学校 令和8年度 (3学年用) 教科 数学 科目 数学C

教科: 数学 科目: 数学C 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 A 組 ~ D 組

教科担当者: (中野)

使用教科書: (数学C Advanced (東京書籍))

教科 数学 の目標:

- 【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学C の目標:

ア【知識及び技能】	イ【思考力、判断力、表現力等】	イ【学びに向かう力、人間性等】
ベクトル、平面上の曲線と複素数平面についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	大きさや向きをもった量に着目し、演算法則やその図形的な意味を考察する力、図形や図形の構造に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	単元 複素数平面 (2) 【知識及び技能】ア (エ)(オ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア) 【学びに向かう力、人間性等】イ (ウ)	・ 数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・ 出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・ 観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	8
	定期考査		評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
1 学 期	単元 平面上の曲線 2次曲線 (2) 【知識及び技能】ア (ア) 【思考力、判断力、表現力等】イ (ア) 【学びに向かう力、人間性等】イ (ウ)	・ 数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・ 出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・ 観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	16
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
2 学 期	単元 平面上の曲線 媒介変数表示と極座標 (2) 【知識及び技能】ア (イ)(ウ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (イ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (ウ)	・ 数学的概念・定義を理解し、定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・ 出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする。 ・ 観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	18
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1
2 学 期	単元 総合演習および発展学習 【知識及び技能】ア (1)(ア)(イ)(ウ) (2)(ア)(イ)(ウ)(エ)(オ) 【思考力、判断力、表現力等】イ (1)(ア)(イ) (2)(ア)(イ) 【学びに向かう力、人間性等】イ (1)(ウ) (2)(ウ)	・ 定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・ 出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断し、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする。 ・ 観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	22
	定期考査	定期考査	評価別の問題の得点にて評価	○	○	○	1

3 学 期	単元 総合演習および発展学習 【知識及び技能】 ア (1) (ア) (イ) (ウ) (2) (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) 【思考力、判断力、表現力等】 イ (1) (ア) (イ) (2) (ア) (イ) 【学びに向かう力、人間性等】 イ (1) (ウ) (2) (ウ)	・定理・公式・法則を用いて論理的に考え、正しく記述し、表現することができる。 ・出題に積極的に取り組み、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断し、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする。 ・観察、ノート、プリント等	【知識及び技能】 目標を概ね達成している。 【思考力、判断力、表現力等】 目標を概ね達成している。 【学びに向かう力、人間性等】 目標を概ね達成している。	○	○	○	10
						合計	
							70